

『むすぼなAI』のご紹介

株式会社やさしい手
デジタルマーケティングサービスライン
コンサルティング事業部

【会社概要】



会社概要

〈会社名〉	株式会社 やさしい手
〈代表者名〉	代表取締役社長 香取 幹
〈設立年〉	1993年10月1日
〈資本金〉	50,000千円
〈売上高〉	約220億円（2024年6月期）
〈本社所在地〉	東京都目黒区大橋2-24-3 中村ビル
〈従業員〉	5,962人（正規社員1,403人 非正規社員4,559人）
〈URL〉	http://www.yasashiite.com/

〈2024年6月現在〉

【業務内容】



業務内容

- 訪問介護…127事業所
 - ※内、定期巡回・随時対応型訪問介護看護…23事業所
 - 居宅介護支援…84事業所
 - ※内、地域包括支援センター(委託事業)…7事業所
 - 通所介護(デイサービス)…27事業所
-
- サービス付き高齢者向け住宅運営事業…53事業所
 - 住宅型有料老人ホーム運営事業…3事業所
 - 自立型高齢者住宅居住支援事業…131棟
 - 公営住宅向けLSA事業…31棟
 - 有料職業紹介事業
 - 一般労働者派遣事業
-
- 福祉用具貸与・販売、住宅改修…12事業所
 - 訪問看護…44事業所
 - 看護小規模多機能型居宅介護…24事業所
 - 小規模多機能型居宅介護…2事業所
 - 短期入所(ショートステイ)…1事業所
-
- 都道府県指定の訪問介護員養成学校…4校
 - レストラン事業…41事業所
 - フランチャイズ法人…24社
 - 業務提携会社…24社
 - 介護職員養成講座

〈2024年6月現在〉

【背景】

- 介護医療の業界では慢性的な人手不足が続く中、帳票作成などの業務は効率化が進まず、品質向上も道半ばの状況にあります。

▪ 慢性的な人材不足



▪ 証憑作成や計画書作成などの業務は軽減されない



▪ システムやツール操作にはアレルギーが依然として強い



▪ 運営指導などの対応は常に後手に回りやすい



▪ 外国人人材の戦力化が急務



■ むすぼなAIの基本的な機能

生成AIはAmazon社の『Bedrock』を基盤



■ むすぼなAIのオリジナル機能

介護記録・看護記録などの証憑や
各種計画書作成が簡単に出来る



【むすぼなAIの基本的な機能】

- むすぼなAIはAmazon社の生成AI『Bedrock』を基盤としており、12の代表的な基本機能を持ち、様々な業務において活用いただくことが可能です。

チャット機能

RAGチャット機能
(Amazon Kendra)

RAGチャット機能
(Knowledge Base)

文章生成

要約

校正

翻訳

**Web コンテンツ
抽出**

画像生成

映像分析

ブログ記事作成

議事録作成

【むすぼなAIのオリジナル機能①】

■ 現在(2025年2月)証憑作成・計画書作成が可能なサービス業態は以下になります。

特養

通所介護(デイ)

障害

居宅

訪問介護

訪問看護

病院(看護)

老健

※近日リリース

保育

※ヒアリング中

【むすぼなAIのオリジナル機能②】

- サービス業態ごとに作成したい証憑や記録書のプルダウンメニューが用意されており、指示(コンテキスト)も予め設定されています。

例① 居宅介護支援事業所の場合

事業所内会議議事録
アセスメント分類23項目 + 課題分析まとめ項目
課題分析まとめ項目のみ
サービス担当者会議
モニタリング
介護記録 1ヶ月モニタリング
8領域21項目目の分類
認定調査

例② 病院(看護)の場合

看護サマリー
看護計画
看護記録(SOAP)

例③ 通所介護(デイ)の場合

バーセルインデックスによる利用者分析
通所介護計画書作成
個別機能訓練計画書作成

【むすぼなAIのオリジナル機能②】

- サービス業態ごとに作成したい証憑や記録書のプルダウンメニューが用意されており、指示(コンテキスト)も予め設定されています。

特養の場合

申し送り
問題点課題抽出

訪問介護の場合

提案
訪問介護計画書
手順書

障害

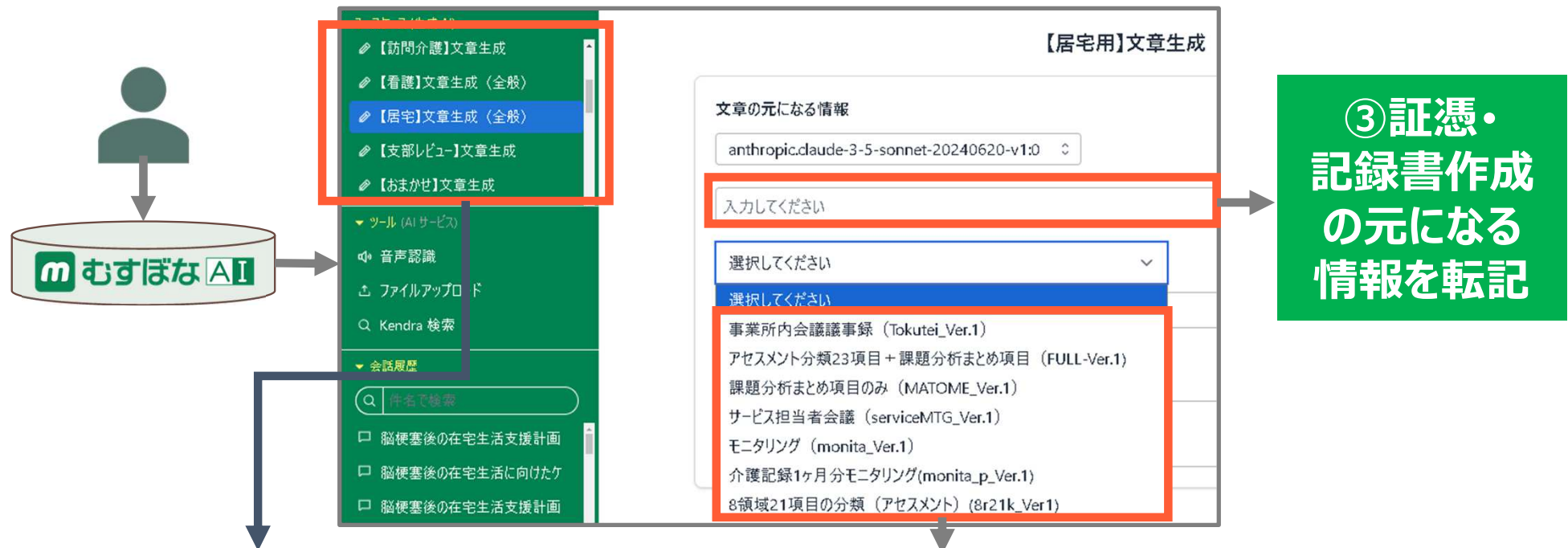
モニタリング
個別支援計画
ミーティング議事録

訪問看護の場合

医療機関向け報告書
ケアマネージャー向け報告書
ご家族向け報告書

【むすぼなAIのオリジナル機能操作方法】

- 操作は簡単です。サービス業態別に設定されたプルダウンメニュー(証憑・記録書)・とコンテキスト(指示)が標準装備されていますので、元になる文章やデータを転記するだけで、証憑・記録書作成が可能です。
- 自法人独自のプルダウンメニューやコンテキストの追加設定も自由に可能です。



① サービス業態を選択

② 作成したいプルダウンメニュー(証憑・記録書)を選択するとコンテキスト(指示)も自動表示

【介護支援専門員の証憑作成・計画書作成などの事務作業量】

- 1名の居宅支援専門員(ケアマネージャー)が各種証憑・計画書作成を行った場合の業務工数は以下になります。
※当社314名の居宅支援専門員の平均値

業務内容	業務量 件数	証憑・計画書 作成項目	証憑・計画書 作成業務時間 (1件:分)	現状の 総工数(分)	工数(日) ※8時間勤務
担当数	35				
新規担当数	2	介護サービス計画書	60	120	0.3
モニタリング	35	介護予防支援経過記録	10	350	0.7
	35	モニタリング証憑作成	15	525	1.1
アセスメント	2	アセスメント	60	120	0.3
ケアプラン見直し (6か月に1回)	2	介護サービス計画書	30	60	0.1
サービス担当者会議	2	サービス担当者会議議事録	30	60	0.1
総件数・工数	113			1,235	2.6

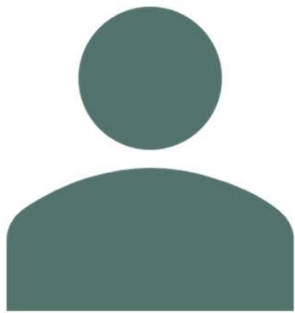
【AI活用が現場で進んだ場合効果検証：介護支援専門の場合①】

■ 介護支援専門員(ケアマネージャー)がAIを使用し各主証憑・計画書作成を行った場合の業務工数は以下になります。

業務内容	業務量 件数	証憑・計画書 作成項目	証憑・計画書 作成業務作成時間 (1件:分)	総工数 (分)	工数(日) ※8時間勤務
担当数	35				
新規担当数	2	介護サービス計画書	3	6	0.01
モニタリング	35	介護予防支援経過記録	1	35	0.07
	35	モニタリング証憑作成	1	35	0.07
アセスメント	2	アセスメント	3	6	0.01
ケアプラン見直し (6か月に1回)	2	介護サービス計画書	3	6	0.01
サービス担当者会議	2	サービス担当者会議議事録	3	6	0.01
総件数・工数	113			94	0.2

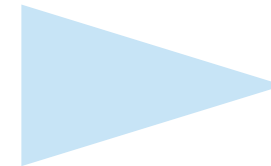
【AI活用が現場で進んだ場合効果検証：介護支援専門の場合②】

- 居宅支援専門員(ケアマネージャー)が各種証憑・計画書作成を、AI活用前と活用後で比較した場合、AI活用後は月の業務量が1/13になります。



ケアマネージャー1人あたり

AI活用前
2.6日(月)



AI活用後
0.2日(月)

$\frac{1}{13}$

【AI活用が現場で進んだ場合効果検証：介護支援専門の場合③】

- 当社でのむすぼなAIを活用事例を元に、AIが全国の居宅支援専門員(ケアマネージャー)に活用が進んだ場合、期待出来る生成性向上について、以下試算させていただきました。

むすぼなAI利用開始後4ヶ月で
ケアマネージャー314人の内、約50%が
担当プラン数を40件担当可能に
※以前の全社平均は35件

6か月後には
全てのケアマネージャーが
40件以上担当
出来るようになると想定

1人あたりの担当数31.8件
※2022年「ケアマネジメントに係る
現状・課題」厚生労働省

AI活用が進みケアマネージャー
1人あたりの
担当件数が40件になった場合
平均8件増⇒約25%UP

【特養など介護施設で介護職が介護記録を作成している業務量】

■ 特養など介護施設で介護職が介護記録を作成している業務量は以下になります。

※ 1施設100人のご利用者のケースで算出

通常作成	1件あたりの作成時間(分)	1日あたりの作成数 ※要対応者の割合1/10	1ヶ月の作成数 ※30日	1ヶ月の作成時間(分/月) ※30日	1ヶ月の作成時間(日/月) ※8時間勤務
介護記録作成	5	90	2,700	13,500	28.1
要対応者の介護記録作成	15	10	300	4,500	9.4
合計			3,000	18,000	37.5

【AIとIot機器を活用した「書かない介護記録」のイメージ】

- BONXなどの文字起こし機能付きのIot機器と、むすぼなAIを組み合わせた活用をすることで、『書かない介護記録』が実現可能となります。



m むすぼな AI

＝『書かない介護記録』

【AI活用による「書かない介護記録」実現出来た場合の業務量】

- BONX + むすぼなAIを活用し「書かない介護記録」が実現出来た場合の業務量は以下になります。
※1施設100人のご利用者のケースで算出

BONX + むすぼなAIにて作成	1件あたりの作成時間(分)	1日あたりの作成数 ※要対応者の割合1/10	1ヶ月の作成数 ※30日	1ヶ月の作成時間 (分/月) ※30日	1ヶ月の作成時間 (日/月) ※8時間勤務
介護記録作成	0.5	90	2,700	1,350	2.8
要対応者の介護記録作成	0.5	10	300	150	0.3
合計			3,000	1,500	3.1

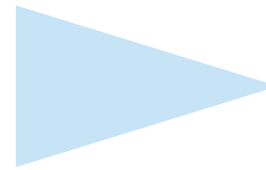
【AI活用による「書かない介護記録」実現出来た場合の比較】

- BONX + むすぼなAIを現場で活用し「書かない介護記録」が浸透した場合の、月の業務量は 1 / 12となります。



ご利用者100人の特養

AI活用前
37.5日(月)






AI活用後
3.1日(月)

$\frac{1}{12}$

【品質改善などの効果】

- むすぼなAIを現場で活用することで、以下のような業務品質などの改善効果も出ています。

業務 内容	業務配分の変化	▶	業務工数や手順が変わることで、本来割きたい顧客訪問やサービス提供に注力が可能
受け手 の評価	各種報告書の印象	▶	ご家族、社外のCM、MSWから報告書の評価が上昇 
行政 対応	運営指導対応	▶	事前準備の工数が大幅に減少
リスク	ハルシネーション	▶	ハルシネーションも比較的少なく、修正も簡単
労働 時間	残業など	▶	残業ゼロ拠店が増加 
教育 支援	活用による学習効果	▶	外国人スタッフへの教育、業務参画の支援効果も大きい 

ありがとうございました。

東京都目黒区大橋2-24-3 中村ビル

株式会社やさしい手

デジタルマーケティングサービスライン

コンサルティング事業部

担当：太田、鳥飼

メールアドレス：

tsutomu.oota93.y@sashiite.com

携帯番号：08073970835

k.torikai.y@sashiite.com

携帯番号：080-4793-6423